

平成30年2月19日
生徒指導支援室

第19回 「小・中・高校生の未来を考える集会」開催報告

- 1 日時 平成30年1月27日(土) 13:00~16:10
- 2 会場 奈良県立教育研究所(2階 大講座室)
- 3 主催 奈良県小・中・高生徒指導連絡会
- 4 共催 奈良県、奈良県教育委員会、奈良県警察
- 5 参加者 県内小・中・高等学校及び特別支援学校等の教職員、保護者、関係機関の
関係者等 約280名
- 6 日程
13:00 ~13:40 開会行事、表彰式
13:40 ~14:00 実践報告
14:00 ~14:25 寸劇
14:35 ~16:05 講演
16:05 ~16:10 閉会行事

○ 標語及びポスター入賞者の表彰式

本集会の取組の一環として、「いのちを輝かそう ~いじめについて考えよう~」というテーマで、ポスター及び標語を県内の小・中・高等学校及び特別支援学校等に在籍する児童生徒から募集し、入選者について、本集会の中で表彰が行われた。

最優秀賞に選ばれた、奈良市立辰市小学校5年 黒木 沙恵(くろぎ さえ)さんの作品(標語)と生駒市立大瀬中学校2年 谷口 奈未(たにぐち なみ)さんの作品(ポスター)を組み合わせたポスターが、今後、県内の小・中・高等学校等や関係機関に掲示される。



〈受賞ポスター〉



〈堀川教育次長より黒木さんに賞状の授与〉



〈堀川教育次長より谷口さんに賞状の授与〉

○ 実践報告「生徒を主体とした、いじめをなくす取組について」

(奈良市立登美ヶ丘中学校 奥田 貴士 教諭)

同校では、生徒自身が自分たちの学校から自分たちの手でいじめをなくしたいという思いから、生徒会本部役員が中心となって人権コンサートを開催したり、クラス代表が司会を務め、いじめについての話し合いを深めながらクラスのいじめ撲滅スローガンを考えるなど、生徒自身が主体的にいじめ問題に取り組んだ様子について報告があった。

○ 寸劇「こんなはずじゃなかった！SNSに潜む罠」

(奈良県警察本部生活安全部少年課少年サポートセンター)

近年、インターネットの急速な普及により、県内でもSNSの利用に係わっての被害が増加している。今回の寸劇を通して、子ども自らが危険を予測し、危険を回避して、安全な行動をとることができるよう指導することの必要性を共有できた。また、学校、保護者及び地域等が子どもを守るために、子どもとしっかり向き合うことの大切さを考える機会となった。



〈サポートセンターによる寸劇〉



〈的場氏による講演〉

○ 講演「一瞬の『感動』を人生の『きっかけ』に！」

(講師：(株)グローバルキャリア代表取締役・金蘭会高等学校特任講師 的場 亮 氏)

今という瞬間は、今までの自分を越えるためにある。本気の自分が自分自身を変えることができる。「やる気」がないのは能力がないからではなく「きっかけ」がないだけである。どのように意識をして行動をすれば人生を変えることができるのか。的場氏の経験や実践をおりませながらご講演いただいた。